

向洋本町自主防災会だより

《 第 5 号 》
平成28年3月5日発行

初期消火訓練に108人



菅田所長

2月21日、町内3か所で実施した初期消火訓練に、延べ108人の参加がありました。これほど大勢の参加は初めてで、町内の皆さんの防火意識の高まりを実感した訓練でした。

当日は、広島南消防署 青崎出張所 菅田所長、矢野消防士のご指導で、初期消火の手順や注意点を学んだあと、実際に消火器を使って消火活動を体験しました。

参加者からは「これで、いざという時にあわてないで行動できる」と力強い声が聞かれました。

近隣の協力体制が一番

さらに、菅田所長は地区防災には近隣の協力体制づくりが大切とし、高潮・津波などの例をあげて災害時の心得を話されました。

- ◎ 日頃から「青崎学区浸水時避難計画マップ」などで避難場所を確認し、非常持ち出し袋も準備しておく
- ◎ 災害時にはテレビ・ラジオ、広島市や消防局から出される災害情報を把握し冷静に行動する
- ◎ 災害に直面したら、町内の連絡網で互いの安否を確認、隣近所が助け合って避難する

広島市の火災発生 年間 289件

平成27年は289件(前年比 -72件)の火災が発生、死者19人、負傷者は62人に上りました。家族、地域ぐるみで一層防火に努めましょう。

チェックポイント

火災への備え

1. 熱・煙を感知する住宅用火災報知器の設置
2. 消火器の設置(場所は玄関先がよい)

火災原因に注意

1. 寝たばこ、ポイ捨ては厳禁(たばこ46件)
2. 家のまわりに可燃物を置かない(放火45件)
3. コンロから離れない(天ぷら油など32件)
4. 子どもの火遊びに注意(火遊び28件)
5. 風の強い日にたき火をしない(たき火17件)
6. ストープのまわりを整理
7. 電気の配線まわりはきれい

注：() 内は平成27年広島市の主な火災原因の概数

□ 通報・初期消火・避難

1. 必ず119番通報、同時に「火事だ!」と大声で叫び隣近所に**早く知らせる!**
2. 消火器や水、座布団、毛布などで**早く消す!**
3. 火が天井まで燃え広がったら消火は困難、無理をせず消防隊に任せて**早く逃げる!**

防火
対策



あわてないで
ピン・ポン・パン

- ① 消火器の安全 **ピン** を上に引き抜く
- ② ホースを **ポン** とはずして火元に向ける
- ③ レバーを強く握って **パン** と噴射する



ママといっしょに



ていねいな指導